平成22年度事務事業評価結果(課•室)総括表

会計区分 一般会計

課·室名

河川課 (単位:千円)

		事	業区分			同一	事務区分	•		財源内訳		活動指標	1結果分類	活動	指標2結果	分類	或果指標	票1結果分類	成果技	指標2結果分類	Į	評	価に	基づ	く今	後の	対応
事業名	福井新元気宣言における位置付け		補その金他		経過 年数	カルテ	自治事務 語 務	平成 22年度 予算額	国庫	その他 特定 財源	一般	І П	шІ	I	пш	IV	и п	III IV	I	пшк	, 拡;	継続和	整 縮 · .	休廃止止	終期の見直し	完 その他	見直し額
河川海岸管理費(関係団体負担金)		0411111111	0	S27	59	8	0	2,525	0	0	2,525	0)	0			33666 (333333					0		0	,		△ 80
河川海岸管理費(地域をつなぐ河川環境づくり推進事業)	元気な県土		0	H16	7	1	0	13,029	0	0	13,029		0				0)					0				△ 2,224
ふれあいの川づくり推進事業		0		H16	7	1	0	230,317	0	0	230,317	0)									0					0
全国水需給動態調査事業		0		S53	33	1	0	149	149	0	0	0)									0					0
水位雨量流量調査費		0		H元	22	2	0	7,945	0	0	7,945	0)				0)				0	0				△ 450
ポンプ場等管理費		0		S43	43	3	0	32,917	1,024	0	31,893	0)				0)				0					0
排水ポンプ車維持管理経費		0		H22	1	1	0	932	0	0	932											0					0
水害統計調査費		0		S29	57	1	0	107	107	0	0											0					0
水防活動費		0		S24	62	6	0	57,420	0	0	57,420	0)		0		0)		0		0				0	△ 1,671
足羽川利活用		0		H22	1	1	0	0	0	0	0											0					0
																						<u>+</u>					
																						_					
																						<u>+</u>		 			
10		0	1 1				7 3	345,341	1,280	0	344,061	0 6	1 0	1	1 0		0 4	0 0	0	0 1 0	0 0	9	0 2	0 1	0	1 0	△ 4,425
10		ه ا	' '				/ 3	340,341	1,260	U	344,001	0 0	' '	1 '	1 0	U	0 4	UU	' '	ا ا ا	, , ,	ا ا	0 2	ווי	0	1 0	△ 4,425

																会計区分			別会計 :業会計	()
						所	属		土木		部(F	F)		河川		課(室)		河	川管理		G	
事 業		体負担金)		含まれる	事業数	8	alle		国庫		実行	5算	事業	S27	年度		_				自 治 事	務
福井新元気宣	言における □ 有 →ビジョン [•					業 分		県 単		補 助		開始	経過	年数	事業終了		年度	事務区分			
位 置	付け ■ 無 政 策「					ı	,,		その他		その	他	年 度	59	年	1,210					法定受託	事務
[事業目的]		·			,																	
河川、ダム、	防災に関する事業の推進に関わっ	っている団体	本の活動費	の一部を負	担すること	によって	、本県	の治	水やダム	整備等	≨の行፤	汝目的	の達成	だい寄り	すする。	•						
	D団体>日本河川協会、全国水防管 ト>日野川水系(広野・桝谷)ダ <i>』</i>							、足 [;]	羽川治水	対策協	3議会、	吉野	瀬川タ	『ム建設	役・河丿	川改修促	進協議:	会				
 [予算額およひ	 『指標の推移等]																				(単位:	: 千円)
	区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸行	び率														
7	台初予算額の推移	5,907	5,620	4,110	2,625	2,525	Δ1	7.9%					日煙症	直、指標	の籍質	根伽笙					結果:	分粨
2 月	引現計予算額の推移	5,897	4,080	3,010	2,525	2,525	Δ 1	8.3%					ᄓᅚ	2、1077	マノリミチ	יאנואני אד					和.	/) X Q
1	決算額の推移	5,897	4,080	2,990	2,525	2,525	Δ 1	8.3%														
活動	図書の発行数	2	2	2	2		(0.0%													П	Ī.
事業効果 指標	ダム見学者数	669	924	743	754		1	6.7%													I	
の推移 成果																						
指標																						
計画	の達成状況 [目標名]					年度	整備水準	Ē(] /	整備	目標		年度〔) =	[)
	区分	平成22年				事業開始征		[し状》	兄							‡	寺 記	事耳	頁			
予	算額 (単位:千円)		2, 525	H16年度 4協議会 H18年度 1協議会	△ 10千円	7年度 3協議会																
	国 庫			H19年度 3協議会 Z 日本河	 1.540千円(足羽川) 川協会△30千円、全国 1.100千円(吉野瀬川) 	水防管理団体連合会	△10千円)															
財源内訳	その他特定財源			□ 20年度 2 mm 云 2 浄土寺) H21年度 3 協議会	ダム対策協議会負担	金△400千円)	<u>.</u> ₩ Δ / 00 + Γ)	•														
	一般財源		2. 525	(北川総合開発対策協	養会△385千円、近畿は	也方ダム連絡協議会△	20千円、吉野	瀬川ダム弾	≧設·河川改修促進	協議会△80	(円千円)											
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		_, -,																			
[事業の評価]	[活動指標、成果指標に対する評価]						Ī															
	可川行政を推進するために、各種組織し	において情報	を得 また	会員相互で!	書報交換をす	スニレが			□ 拡	充		縮	減] 終期(の見直し							
7	でき効果的である。	1 C 03 O 7 C 1 H + 1	(CN, 6/-	五兵加立()	FHXXIXC 7	-0 C C 13	評価に	- 其														
所属の							ат іш і ч	-4	■継	続		休	止 口	完	了							
	[今後の事業展開に関する考え方、見]	直し内容					づく今	徐														
 ->-	団体の活動の効率化や、加入による効果		し、効果が	認められる「	団体について	は引き続	の対	応	□ 整理	統合		廃	正 口] そ	の他							
2	を会員として情報収集等により本県の で成23年度からは、日野川水系(広! 負担金を廃止する。	河川行政の推	進を図る。				, vi	,,,,	見直し	,額		Δ 8	0	Ŧ	円	-						

平成22年度事務事業カルテ

															会計区分		一般会計 特別会計 企業会計	()
						所	属	土	ţ.	部	3 (庁)		河	I	課(室)		河川管理		G	
事 業	名 河川海岸管理費 (地域をつな	:ぐ河川環境づくり	推進事業)	含まれる	事業数	1	_ □	玉	庫	」実	行予算	事	業	H16 年度					自治事務	
福井新元気宣言	言における ■ 有 →ビジョン 「	元気な県土	-			事区	業□□	県	単 ■	■補	前助 金	開	始終	圣過年数	事業終了 予定年度		度 事務区分			
位置(- - - - - - 	高速交通時代	せのにぎわし	い交流まちつ	-	1	" 📙	その	他	」 そ	の他	年	度	7 年	了是干皮				法定受託事務	
						, ,														
	等が行う軽易な河川維持管理活動	めへ補助する	ることで、	地域住民 <i>σ</i>)河川愛護意	意識の高揚。	と良好なシ	可川環均	竟の維持	を図]る。									
[事業内容]																				
河川愛護活動	の支援…河川の草刈を行う広域的	勺 愛護団体 ��	等に活動経	費を補助す	「る。(年 2	2回までの耳	草刈活動 る	を補助	補助差	筝: '	1/3	実施	主体:	河川愛記	美団体)					
[予算額および																			(単位:千F	9)
	区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率													
当	初予算額の推移	14,300	8,880	17,760	17,760	15,900	12.9%)				B1	善估	指標の積算	计相加生				結果分類	
2 月	現計予算額の推移	13,327	13,265	13,284	13,278	13,029	△ 0.6%)				□ 1	示心、	日イ示りが見る	化炒亏				帕木 刀 規	
	決算額の推移	13,211	13,205	13,256	13,209	12,816	△ 0.7%	i i												
活動	河川愛護参加者数	70,651	70,943	71,232	70,094		△ 0.3%	草刈りる	を実施した	た参加	口人数								Ш	
事業効果 指標																				
の推移 成果	草刈実施面積	6,396,970	6,449,973	6,368,594	6,511,682		0.6%	草刈りる	とした面積	責(m²)	年 年	『で7,918	3,000m	(3,959,000	m ² ×2回)				I	
指標																				
計画(の達成状況 [[目標名]					年度暫	整備水準〔)	/ 整	備目標		年度	[) =	[)
	区 分	平成22年月	度予算額			事業開始後	の見直し	犬況							特	記事	項			
予	算額 (単位:千円)		13, 029																	
	国 庫																			
財源内訳	その他特定財源																			
	一般財源		13, 029																	
F = 10 = 3 = 7 (m 2	n^ /, m		.0,020																	
<u>[事業の評価]</u> 「	活動指標、成果指標に対する評価]																			
_	民参加型の河川管理を図る上で効果的	的である							拡 充		縮	減		柊期の見直し	_					
	氏を加主の内川自在で四の工で効果に	11 (0).00					評価に基													
所属の									継続		休	止		完 了						
[今後の事業展開に関する考え方、見	直し内容]					づく今後								-					
- 41	アスプース がられる アンガル がった がい がい がい がい がい がい かい かい かい かい かい かい かい がい かい		民、NPO	団体等が連	携して維持管	理を推進	の対応		整理統合		廃	止		その他						
し	でいく。 成23年度からは、補助単価の見直				22 2 4 WELL D		~/ / ₁	見直	直し額		Δ	2, 224		千 円						

平成22年度事務事業カルテ

																会計区分		放公司 持別会計 企業会計	()
						所	属		-木		部(月	ř)		河川		課(室)	. :	河川管理		G	
事 業	名 ふれあいの川づくり推進			含まれる	事業数	1		玉	庫	-	実行		事業	H16	年度	市豊のフ			-	自治事務	
福井新元気宣	言における □ 有 →ビジョン 〔					〕	業分 ■	県	単		補助	金	開始	経過年	F数	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分			
位 置 化	付け ■ 無 政 策〔)		そ	の他		その	他	年 度	7	年					法定受託事務	
 [事業目的]					,							B 000000					***				
草刈のほか、	草の密生を解消するための河床圏	隆形を行い、	住民にと	っての身近	で潤いのも	ある川を復	元させ、	住民の) (=3	対する	(意識)	の向上	を図る	, ,							
[事業内容]																					
ボランティア	が草刈を行っている区間において	て、ボラン ラ	ティアでは	行えない川	の中や急な	は堤防法面	の草刈や	、平坦	!化し ⁻	ている	河床(こ瀬と	渕を造	きること	で、川	の流れの	強弱をつ	け草の密生	∄部分	↑を減らす。	
 [予算額および	 指標の推移等]																			(単位:千F	月)
	区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	₹													
当	初予算額の推移	270,900	270,900	270,900	268,000	230,317	△ 3.8	%					日煙旬	直、指標の	の精質:	規圳等				結果分類	
2 月	現計予算額の推移	270,900	270,900	270,900	268,000	230,317	△ 3.8	%					ш іж іі	= 1015	// IR JI.	T SIAI				ラスクス	
	決算額の推移	270,900	270,900	270,900	268,000	230,317	△ 3.8	%													
活動	草刈実施面積	3,364.0	3,553.8	3603.9	3484.6		1.2	草刈	りをした	-面積((m²)									I	
事業効果 指標																					
の推移 成果																					
指標																					
計画(の達成状況 [目標名]					年度	整備水準〔] /	整備目	目標	f	F度〔) =	[_]_
	区 分	平成22年原	度予算額			事業開始很	後の見直し	状況								特	記事	項			
予	算 額 (単位:千円)		230, 317																		
	国 庫																				
財源内訳	その他特定財源																				
	一般財源		230, 317																		
「古業の証庫」																					
<u>[事業の評価]</u> 「	活動指標、成果指標に対する評価]																				
_	民の川に対する意識の向上を図る上	で効果的であ	る。						拡	充		縮	減] 終期の	見直し						
	P(************************************						評価に基														
所属の									継	続		休 .	正 口	完	了						
方 針 良	今後の事業展開に関する考え方、見ī 好な河川環境の維持のため、引き続		民、NPO	団体等が連打	隽して維持管	管理を推進	づく今後 の 対 応		整理	統合		廃 .	TF C] そ(の他						
L	ていく。							見	直し	額			•	千	円						

- 水需給動向調査(毎年度実施) 調査項目 水道用水需要量、工業用水道取水量、その他用水需要量、ダム等水資源開発施設状況、水道用水・工業用水・農業用水渇水状況等 - (単位:千円) - 区 分 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 平均伸び平 当 初 予 第 面の 推 移 83 154 154 149 149 2065															会計区分		一般会計 持別会計 企業会計	()
接来教育発展書に対する □ 有 ービジョン ()							所	属	土木		部	(庁)		河川	課(室)	,	可川管理		G	
福州経元素語が多し 有 - ピジョン(事 業	名 全国水需給動態調査事業	Ę		含まれる	事業数	1		国原	≢ ■	実行	予算	車 :	853 年度					自治事務	
● 報 及 策 [福井新元気宣言	icおける □ 有 →ビジョン 「				,	事	業口	県 追	¥ □	補」	助金	開射	台 経過年数		- 年度	事務区分			
(単生の) 国が策定する全国総合水資源計画のフォローアップ等を行うため、国の委託を受けて実施するもので、この調査により、本県における水道用水や工業用水等の水需給の動態を把握する。 「本業内容]	位 置 化		•'			7			そのイ	ь 🗆	そ(の他	年月	度 33 年	了是干皮			■ 3	法定受託事務	
国が策定する全国総合水資源計画のフォローアップ等を行うため、国の委託を受けて実施するもので、この調査により、本県における水道用水や工業用水等の水需給の動態を把握する。 「株実内容			•				' E									1				
事業内容 ・ 大富相水密要量、工業用水道取水量、その他用水需要量、ダム等水資源開発施設状況、水道用水・工業用水・農業用水湯水状況等 「子葉組計上以肝標の複数等		る全国総合水資源計画のフォロ-	- アップ等を	を行うため	国の季託	を受けて宝	≧施するまん	かで この	の調査に	上川	本厚(:	おける	る水道	田水や工業田	水等の水雪	給の動能	を押握す <i>る</i>			
- 水本総動向調査 (毎年度実施) 調査項目 水道用水溶要型、工業用水道取水量、その他用水需要量、ダム等水資源開発施設钛況、水道用水・工業用水・農業用水温水状況等 不要疑於よび指揮の推移	<u>п</u> , же,		, , , , ,	_ 11	(10 X III			, , , _ ,	,	0.)(.1.7/(1.4	-0017	W/11/2	/ii/i (14 (1 02)14 (11)	4-11 4-2 13-1 NEV	C101127 4	, 0		
Y			量、その他 月	月水需要量	、ダム等水	資源開発施	函設状況、2	水道用水	・工業用	水・農	業用水	く渇水ギ	犬況等							
Y	 [予算額および打	上によります。 「根では一般ではあります。」 「根では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ																	(単位:千円	
2月現計予算額の推移 83 154 149 149 20.65 日標版、指標の積異依拠等 編表が類 * 次算額の推移 83 154 154 149 149 20.65 日標版、指標の積異依拠等 1 * 本書報刊報 10項目 10項目 10項目 10項目 0.05 工 * 本書報刊報 * 日標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載 * 日標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載 * 計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準() / 整備目標 年度() = () * 「次果目標について、水需給の動向を把握し、適切な水資源行政を推進する。 * 事業開始後の見直し状況 * 「水無給の動向を把握し、適切な水資源行政を推進する。 * 「事業の評価」 「活動指標、成果指標に対する評価」 「活動指標、成果指標に対する評価」 国が策定する全国総合水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。 評価に基づく今後の事業展開に関する考え方、見直し内容」 所属の方針 「会後の事業展開に関する考え方、見直し内容」 「 ※ 元 日 版 滅			18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び率	i.											
2 月 現 計 子 算 額 の 推 移	当	初予算額の推移	86	83	154	154	149	19.7%	5				口扭	が	担协生				丝甲	
活動 調査項目件数 10項目 10项目 10可用 10可用	2 月	現計予算額の推移	83	154	154	149	149	20.6%	5				日标	間、旧保の信昇	低拠寺				和木刀規	
事業効果 指標 * 自標数値を設定することが困難なため、特記事項に記載 計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = [] 財源内訳 国 庫 149 財源内訳 [活動相標 成果指標に対する評価] [活動相標 成果指標に対する評価] [活動指標 成果指標に対する評価] [計		決算額の推移	83	154	154	149	149	20.6%	ń											
の推移	活動	調査項目件数	10項目	10項目	10項目	10項目		0.0%	6										П	
指標	事業効果 指標																			
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準(の推移 成果								*目標数	対値を設	定する	ことが困	難なた	め、特記事項に記	己載					
区 分 平成22年度予算額 事業開始後の見直し状況 特記事項 予算額(単位:千円) 149 * 成果目標について水需給の動向を把握し、適切な水資源行政を推進する。 財源内訳 (事業の評価) 「活動指標、成果指標に対する評価] 「活動指標、成果指標に対する評価] 国が策定する全国総合水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。 「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 「本充 口 縮 減 口 終期の見直し 完 了 で 今後 口 休 止 口 完 了 で 金里統合 口 廃 止 口 そ の 他	指標																			
予算額(単位: 千円) 149 財源内駅 * 成果目標について 水需給の動向を把握し、適切な水資源行政を推進する。 (事業の評価) (活動指標、成果指標に対する評価) (活動指標、成果指標に対する評価) (活動指標、成果指標に対する評価) (活動指標、成果指標に対する評価) (活動指標、成果指標に対する評価) (方) (方) (本 水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。 (下価に基づく今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] (入今後) (本 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 の対応 ※理轄合	計画(の 達 成 状 況 [目標名]					年度整	と備水準〔) /	/ 整備	目標	年度〔) =	[)
財源内訳 国 庫		区 分	平成22年月	度予算額			事業開始後	の見直し							特	記事	項			
財源内訳	予	算額 (単位:千円)		149																
財源内訳 その他特定財源		国 庫		149									水需給	の動向を把握し、	適切な水資源	原行政を推	進する。			
一般財源 一般財源 「活動指標、成果指標に対する評価 「活動指標、成果指標に対する評価 「活動指標、成果指標に対する評価 「活動指標、成果指標に対する評価 「活動指標、成果指標に対する評価 「活動指標、成果指標に対する評価 「活動指標、成果指標に対する評価 「対策定する全国総合水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。	財循内部																			
[事業の評価]	701777015																			
[活動指標、成果指標に対する評価] 国が策定する全国総合水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。 所属の 「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容」 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。の対応		一 柯文 另分 从床																		
国が策定する全国総合水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。 「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容」 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 「基理統合」は、充りは、、放りは、、放りは、、放りは、、は、、は、、は、は、は、は、は、は、は、は	[事業の評価]														_					
国が策定する全国総合水資源計画の資料とするため、県内の水需給の動向などを把握する必要があるが、本調査は水需給の動向等を把握できる唯一の調査である。 所属の 「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容」 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 「会との事業を関いして、おいます。 「一巻理統合」 「本は、「一様、上、「一・完」では、「一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										左 充		縮	減	□ 終期の見直し						
所属の [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 方 針 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 の対応						どを把握する	る必要があ					7114		_ 44,22,552						
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 方 針 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 の対応		が、本調直は水盂和の動向寺を化佐	てるる唯一の	神里でめる	0			評価に基	■ 糸	* 続		休	止	□ 完 了						
「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容」 方 針 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 の対応 □ 整理統合 □ 廃 止 □ その他		A.W. a. t. W. C. B	<u> </u>					づく今後	_ "	.,,,,,					-					
パーキー 水資源行政を進めるうえで必要な水資源に関する資料を蓄積するため、引き続き事業を実施する。 の対応	- 41			، بمبتدرین	_				- *	學理統合		廃	止	□ その他						
見 直 し 額 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	パット水	資源行政を進めるうえで必要な水資 源	源に関する資	料を蓄積す	るため、引き	き続き事業を	·実施する。	の対応				,,,	_	_ , 10						
									見直	し額				千 円						

																会計区分		一般会計 特別会計 企業会計	()
								所 属		土木		部(片	=)		河川	課(室)	# <u> </u>	亚尔区的 河川管理		G	
事	業名	水位雨量流量調査費			含まれる	事業数	2			国庫		実行予	算	事業	H元 年度					自治事務	
福井新元気	宣言における	□ 有 →ビジョン	•)	事 業区分		県 単		補 助	金月	見 始	経過年数	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分			
位 置	付け	■無政策	`				์ ו	E 71		その他		その	他	₹ 度	22 年	了是干皮				法定受託事務	
[事業目的]		·	`				- 1								***		***				
	して生活でき	きるような河川づくり [。]	や、河川を	調査,利用	l,保全,管	理する上で	で有効な	は基礎資	料とし	て河川流	量調査	査を実放	色する。								
<調査実施	河川>	が無く(県管理河川)利z 竜川、笙の川、耳川、(な九頭竜丿	川他フジ	可川で、	河川流	量調査,	量水材	仮設置 る	を行う。								
[予算額およ	び指標の推移	—————————— 等]																		(単位:千	円)
	区	分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年月	变 平均	伸び率												
	当 初 予 算	額の推移	10,650	10,650	10,350	8,450	7	,945	△ 6.8%					日煙値	、指標の積算	T 根 圳 等				結果分類	ā
2	月現計予	算額の推移	10,650	10,650	10,350	8,450	7	,945	△ 6.8%						V 101/V V 185	r ixix vi				1147777	
	決算額		10,650		10,350	8,450	7	,945	△ 6.8%												
	調査実施河	川数	8	8	8	8			0.0%											П	
事業効果 指標			_		_	_															
		烈調査報告書	8	8	8	8			0.0%											П	
指	^票 │ ☑の達成り	₹ 況 [目標名]					-	 F度整備フ	/ 淮「			l /	整備目	抽	年度	<u> </u>		1 =			
<u> </u>												۱ /	正佣口	175	十尺						
_	区	分	平成22年		亚出17年度	o III o		引始後の見		况						啎	記事	垻			
Ť		(単位:千円)		7, 945	平成17年度	974111→8)H] /I] \(\text{\tin}\text{\tint{\text{\tett{\ti}\\\ \ti}\\\ \text{\tin}\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\\ \text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\texi}\text{\text{\text{\text{\texi}\text{\texi}\text{\texi}\text{\text{\texi}\tittit}\\\ \tittt{\text{\texi}\text{\texi}\text{\texit{\texi}\text{\texi}\text{\texi}\tex	、17円八円(街	(百川)												
		国 庫			平成21年度	(耳川・はす	ţ川)、(ī	南川・佐分	·利川)2	年に1回交	互に観	見測。									
財源内訳		その他特定財源																			
		一般財源		7, 945																	
 [事業の評価]]																				
	[活動指標、	成果指標に対する評価]								П ##	*		縮源	# _	20世の日本1						
		供給、良好な河川空間へ			動への的確な	な情報等、多	多種多様	な		□ 拡	充		縮源	. L	終期の見直し						
所属の	要望に応える	有効な判断材料とするた	め、十分効果	き的である。				評価	話に基	■継	続		休 山	Ł 🗆	完 了						
17111111								170	〈今後	- 羽至	иSC		ki, TI		ا بار						
方 針		展開に関する考え方、見							、フタ	□ 整理	統合		廃业	- -	その他						
	河川におけを実施してい	る多種多様な要望に応え	るように、有	前効な資料と	して反映で	きるよう河川	流量調	査 の	対 応	_ E4	-176 H		,,,,	_ '	C 47 16						
		度から、水位雨量流量調	査を月2回か	ゝら月1回に	することに。	より縮減する	5.			見直し	,額		△ 450)	千 円						

平	成	2 2	年	度	事	穃	事	業	カ	ル	テ
	150			12		נעני		~	/ 3	,,	,

		• •		•					• • •	•	- •		■ 一般会	<u>+</u>		
												会計区分	□ 特別会 □ 企業会	Ħ	()
					所	属	土木		部 (庁)		河川	課(室)	河川管3		G	
事 業	名 ポンプ場等管理費		含まれ	る事業数	3	//=N	国庫		実行予算		0/12 年度	IF (王/	79,7162			
福井新元気宣		·			事	業 <u> </u>	県 単		補助金	│ 事 ∶│ 開	業 始 経過年数	事業終了 予定年度	- 年度 事務	_		322
位 置	付け ■ 無 政 策 [ر		その他		その他	年	度 43 年				■ 法定受託	事務
[事業目的]		•											I			
ポンプ場およ	び水門の機能を維持し、非常時に	こ確実に動作させ	ることによりタ	洪水から県月	民の生命と財	才産を守る	5 。									
[事業内容]																
・ポン ・ポン 水 門・関係 ・保守	川、荒川、和田川、黒津川、江崎 プ場機械設備保守点検委託 プ場操作員の配置、定期(目視) 市町に15水門等操作委託(田島 川原 は成、操作等委託(古川水門、原 で通省からの樋門等操作委託(ご	点検の実施 島川水門、間島川: 島樋門、落井樋門: 開田橋水門、閘門:	石田下樋門、	、小和田樋門	端排水機場水 門、下吉田槌	〈門、上河 通門、ヨノ	可端排水機 ヾタ川樋門	钱場水┞])	引、片上排	ᆙ水機坮	昜水門、中川排 ź	水機場水門	、莇生田水門、	石田上	ニ樋門、	
[予算額および															(単位	: 千円)
E 7 97 BX 00 0 · O	区分	18年度 19年	度 20年度	21年度	22年度	平均伸び率									(+	. , , , , ,
<u> </u>	初予算額の推移		222 35,848		36,612	4.6%				_	無法 北海の建筑	- 10 1hn 6/r			#± EE	/\ \#T
2 月	現計予算額の推移	29,719 30	373 33,022	32,814	32,917	2.7%				B	標値、指標の積算	· 依拠寺			档果	:分類
	決算額の推移	28,983 29	641 32,207	32,125		3.6%										
活動	保守点検回数	1	1 1	1		0.0%	保守点検回	回数/st	F						I	П
事業効果 指標																
の推移 成果	浸水回数	0	0 0	0		0.0%	操作不能	こよる浸	水回数						I	П
指標																
計画	の 達 成 状 況 [目標名]				年度整	備水準[] / 整	備目標	年度〔)	=	[)
	区 分	平成22年度予算	Ą		事業開始後	の見直しキ	犬況					特	記事項			
予	算額 (単位:千円)	32,	917													
	国 庫	1,	024													
財源内訳	その他特定財源															
	一般財源	31,	893													
「事業の評価〕			•													
	活動指標、成果指標に対する評価]								- 4	.						
<u></u>	該事業により、運転不能による浸水な	がないことから十分	効果的である。				口 拡	充	□ 縮	減	□ 終期の見直し	•				
所属の						評価に基	■総	4±	_ #	,L						
171 /PEG V 7						づく今後	■継	続	□ 休	止	□ 完 了					
+ 41	今後の事業展開に関する考え方、見し					ノヽフIダ	□ 整理	■ ■統合	□ 廃	止	□ その他					
方針河	「川管理者の責務として引き続きポンプ	ブ場および水門の適	切な維持管理を	行っていく。		の対応		-490 H	_	-		_				
							見直し) 額			千 円					

・排水ポンプ車(排水能力:30㎡/分)の維持管理 ・非常時の運転操作業務委託											会計区分		別会計	()
福育教育及憲記に対ける □ 有 一ゼジョン [3]				所	属	土木		部(庁)		河川	課(室)	河	川管理		G
番号掛大変性質が対する 日本 ロビジョン(含まれる事業数	1		国庫		実行予算	事業	H22 年度	alle 6 h			■ F	自治事務
佐 復 付	福井新元気宣言における □ 有 →ビジョン [事 区	業分□■	県 単		補助金	開始	経過年数	事業終了 予定在度	- 年度	事務区分		
# 東京内容] 本本の内容	位置付け ■ 無 政 策 ſ			ו "		その他		その他	里年 度	1 年	1 1 7			_ ;	去定受託事務
佐年多発するゲリラ豪雨への聚急的な対策として、非常時に排水ポンプ車を移動することにより浸水箇所での排水処理を行う。 東次ポンプ車 (排水能力:30㎡/分) の維持管理				ا د								<u>1</u>			
- 静水ボンブ車 (排水能力: 3 0 m/分) の維持管理 - 非常時の運転操作業務委託 - 下類組および指標の推移等	近年多発するゲリラ豪雨への緊急的な対策とし	た、非常時に排水を	ポンプ車を稼動するこ。	とにより浸	水箇所で	の排水処理	と行う	5 。							
図 分 18年度 19年度 20年度 21年度 22年度 平均伸び平 1.215	[事業内容] ・排水ポンプ車(排水能力:30㎡/分)の維 ・非常時の運転操作業務委託	持管理													
当初予算額の推移	[予算額および指標の推移等]														(単位:千円)
2 月 現計 予算 額 の 推 移	区 分	18年度 19年度	20年度 21年度	22年度	平均伸び	極									
2 月 現計 予 算 額 の 推 移	当初予算額の推移			1,215					日標値	1 指標の精質	根拠等				結果分類
活動 保守点検回数 保水ボンブ車の出動回数 保守点検回数 保守点検回数 保守点検回数 保水ボンブ車の出動回数 保水ボンブ車の出動回数 保護 保護 保護 保護 保護 保護 保護 保	2 月 現 計 予 算 額 の 推 移			932						_ 14 124 - 134 34	12.2				142/072700
指標															
の推移	活動保守点検回数					保守点検回	回数/年	F							
指標	1														
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準(排水ポンプ	車の出	動回数							
区 分 平成22年度予算額 事業開始後の見直し状況 予算額(単位:千円) 932 財源内訳 その他特定財源 一般財源 932 事業の評価] [活動指標:成果指標に対する評価] 当該事業により、短期的で緊急的な浸水被害対策を行う上で効果的である。 □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 所属の方針 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 河川管理者の責務として引き続き排水ポンブ車の適切な維持管理を行っていく。 ・ 登理統合 □ 廃止 □ その他															
予算額(単位:千円) 932 事業の評価 (活動指標、成果指標に対する評価) 当該事業により、短期的で緊急的な浸水被害対策を行う上で効果的である。 ロ拡充 ロ縮減 ロ終期の見直し評価に基づく今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 方針 「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 河川管理者の責務として引き続き排水ポンプ車の適切な維持管理を行っていく。 の対応 ロ整理統合 ロ 廃 止 ロ その他	計画の達成状況 [L目標名]			年度	整備水準[] / 整	備目標	年度〔				_[_	
国 庫 子の他特定財源 子の他特定財源 子の他特定財源 子の世報 子の世報 子の神画 子の評価 子の評価 子の評価 子の評価 子の評価 子の評価 子の評価 子の評価 子の書談事業により、短期的で緊急的な浸水被害対策を行う上で効果的である。	区 分	平成22年度予算額		事業開始很	後の見直し	状況					特	記事功	<u></u>		
財源内訳 子の他特定財源 932	予 算 額 (単位:千円)	93	2												
一般財源 932 932	国庫														
事業の評価	財源内訳 その他特定財源														
[活動指標、成果指標に対する評価] 当該事業により、短期的で緊急的な浸水被害対策を行う上で効果的である。 所属の 「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 河川管理者の責務として引き続き排水ポンプ車の適切な維持管理を行っていく。 「活動指標、成果指標に対する評価] 「拡充 □ 縮 減 □ 終期の見直し 「評価に基 ※ 続 □ 休 止 □ 完 了 「づく今後 の 対 応 □ 整理統合 □ 廃 止 □ そ の 他	一般財源	93	2												
[活動指標、成果指標に対する評価] 当該事業により、短期的で緊急的な浸水被害対策を行う上で効果的である。 所属の 「今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 河川管理者の責務として引き続き排水ポンプ車の適切な維持管理を行っていく。 「活動指標、成果指標に対する評価 □ 拡 充 □ 縮 減 □ 終期の見直し	「まやっちか)														
当該事業により、短期的で緊急的な浸水被害対策を行う上で効果的である。 所属の															
所属の		k被害対策を行う上で?	効果的である。			□ 拡	充	□縮	減] 終期の見直し					
所属の 一		(MAD/3/KC1) / (/	333CH3 C 03 0 0		評価に基	Ę									
「一学後の事業展開に関する考え方、見直し内容」	所属の					■総	続	口 休	止口	〕 完 了					
方 針 河川管理者の責務として引き続き排水ポンプ車の適切な維持管理を行っていく。 の対応 の対応 の対応	[今後の事業展開に関する考え方、見正	[し内容]			づく今後	-					1				
	→ △I		管理を行っていく。		の対応	_ □ 整理	単統合	□ 廃	止 口	こ その他					
			· -		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,										
						見 直し	ノ額			十円					

平	成	2 2	年	度	事	楘	事	業	カ	ル	テ
	12		T	IX		11/1		\sim	/ 3	10	,

					·					-						会計区分)	一般会 特別会 企業会	計	()
			Telescope (所	属	土才			部(庁		Ϊ	可川		課(室)		河川管	理		G	
事 業福井新元気宣				含まれる	事業数 [事 9					実行予: 補 助 :	金 開		S29 : 経過年		事業終了 予定年度		度 事務	区分		治 事 務	
位 置	`	•			1		" 📙	その	他		その・	也	度	57	年	了是干场	4			■ 法	定受託事務	务
「事業目的」															· ·							
洪水、内水、	高潮、土石流等により、発生した	と被害の実態:	を把握し、	、治水に係	る各種行政	෭施策に必要	を基礎	資料を得	ること	:を	目的と	する。										
[事業内容]																						
< 調査対象資・ ののでは、 の	家屋、家庭用品、農漁家資産、 運輸、通信、電力、ガス、上水道 設 河川、海岸、砂防設備、地域	道 すべり防止設(斜地崩壊防	止施設、道	直路、橋梁、	下水道。	、都市施	設													
[予算額および	指標の推移等]																				(単位: =	千円)
	区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度 3	平均伸び率	<u>Z</u>														
	i 初 予 算 額 の 推 移	470	65	140	40	103	28.89	%				E	目標値、	、指標σ)積算	艮拠等					結果分	類
2 月	現計予算額の推移	140	40	103	105	107	22.5	=				_										
	決算額の推移	140	40	103	105	107	22.59															
	被害家屋数	198	1	3	16		_	- 被害家原	屋数(棟))												
事業効果 指標									, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>					44		+h						
の推移成果								* 目標	数値を設	定す	「ること	が困難な	ぶため、	特記事	項に記	載						
指標						左中軟	/# -1.				1 / 1	\$\r /# □ +\r		<i></i>	ф r			<u> </u>		-		٦
計画						年 度 登	備水準[] / :	整備目標	#	4	度〔				=	Ļ		J
	区 分	平成22年度	予算額			事業開始後	の見直し	状況									手記 事					
予	算 額 (単位:千円)		107												委託事	業である。	。各年度の	災害状況	れこ応じ	国土3	を通省で契	約額
	国 庫		107									で次	定する	0								
財源内訳	その他特定財源																					
	一般財源																					
[## o == m]																						
[事業の評価]	[活動指標、成果指標に対する評価]																					
	(害の発生状況を具体的に把握するた)	めには統計調査	が効果的で	である。					広 充			诸 減		終期の	見直し							
_			2,0 7937(23	() ()			評価に基															
所属の								= ;	继続			上 上		完	了							
	[今後の事業展開に関する考え方、見]	直し内容]					づく今後															
方針今	後とも国の方針に基づき継続してい	<.					の対応		整理統合	1		上		その	他							
								見値	し額					千	円							

												会計区分	■ 一般会 □ 特別会 □ 企業会	計	()
					所	属	土木		部(庁)		河川	課(室)	河川管	理		G
事 業			含まれん	る事業数	6		国庫		実行予算	事	業 S24 年度	± 44.75 →			■自治	事 務
福井新元気宣	≣における □ 有 →ビジョン [事		県 単		補助金	開	始 経過年数	事業終了 予定年度	- 年度 事務	区分		
位 置 化	寸け ■ 無 政 策「				ו	~ _□	その他		その他	年	度 62 年	12.12			□ 法定受	託事務
					, ,								II			
水防活動を安	全かつ的確に行うための情報(雨	雨量、水位)をリ [・]	アルタイムで	収集するシス	ステムの整備	備および 係	R守点検 業	務を乳	€施する。	また、	水防活動を円滑	骨に推進す	べく水防協議	会の運'	営を図る。	
	の運営 レメータシステムの整備と保守点 報システムの保守点検	積														
[予算額および	指標の推移等]														(単作	立:千円)
	区分	18年度 19年	度 20年度	21年度	22年度	平均伸び率										
	初予算額の推移	,	508 58,880		59,208	△ 0.2%				目材	標値、指標の積算	根拠等			結	果分類
2 月	現計予算額の推移	·	501 57,679		57,420	2.5%										
	決算額の推移	· · ·	501 57,277	,		1.2%										
	水防協議会開催日数	1	1 1				水防協議:									<u>II</u>
	システム管理数		117 123				県内の各種				(21)					<u>I</u>
の推移成果		100	100 100				稼動テレメ	ータ致ん	/ 設直ナレ	メータ致	(%)					I
	システム閲覧件数 の 達 成 状 況 [目標名]	1,804,242 1,855	754 2,023,607	1,551,521	左在勢	△ 3.8% 整備水準〔			〕/ 整	烘口 插			٦	=		Π
āl 🕮 (」/ 笠	1	井 及 し		J			J
	区分	平成22年度予算	Ą		事業開始後	の見直し	犬況 —————					特	記事項			
予	算 額 (単位:千円)	57,	420													
	国 庫															
財源内訳	その他特定財源															
	一般財源	57,	420													
[事業の評価]			•							•						
[活動指標、成果指標に対する評価]						口拡	充	□縮	減	□ 終期の見直し					
雨	量・水位計について、リアルタイムの	の情報収集により的	確な対応が可能	0			L 1/A	<i>)</i> L		II Y	口 終効の光直し					
所属の						評価に基	■継	続	□休	止	■ 完 了					
		 .				づく今後	- 442	420			_ / /					
方 針 今	今後の事業展開に関する考え方、見頭後もシステムを正常に稼動させ、県民		で情報を提供す	う ることで、災		の対応	□ 整理	里統合	□ 廃	止	□ その他					
	軽減に努めていきたい。 川総合情報システム機器更新についっ	ては、平成22年度	に完成した。				見直	っ 額	Δ	1, 671	千 円					

平成22年度事務事業カルテ

															会計			持別会計 企業会計		()
				•		所	属		土木		部(月	†)		河川	課(室)	;	河川管理		G	à
事 業	名 足羽川利活用			含まれる	事業数	1	🗆		国庫		実行	予算	事業	₩ H22 年					-	自 治 事	≨ 務
福井新元気宣言	iにおける │ ロ 有 →ビジョン [業分■	ì	県 単		補助	金	開如	台 経過年数	事業 予定		一 年度	事務区分	ř		
位 置 作	計け ■ 無 政 策 [•) -	" _□] {	その他		その	他	年月	雙 1 年	100007000700	7/2				法定受訊	£事務
[事業目的]															1				2000		
	街地を流れる足羽川において、纟 つながり」を広げる。	多様な主体	と共動のも	と、身近な	自然、四氢	季折々の景	観、歴史	.、文作	化、水	辺の体	\$ 験、	レクし	ノーシ	ョン活動な	どを通じ	て利活	用を推	進し、集	い・3	交わり・	にぎわ
例・桜橋〜木 ・木田橋上 ・板垣橋下				₿護団体・ス	、ポーツ愛女	好者団体、	沿川の自	治会	・民間	企業等	等に利	活用る	を働き	かけるとと	もに、ホ	ームペ	・一ジ等	で活動を	紹介	する。	
[予算額および打	旨標の推移等]																			(単位	ī:千円)
	区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	平均伸び	率													
当	初予算額の推移	0	0	0	4,000	0)						月標	値、指標の積	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	i				結男	果分類
2 月	現計予算額の推移	0	0	15,000	4,000	0)						H 1/4		X31 IXIX 1					742	173 700
	決算額の推移	0	0	0	19,000	900)														
活動			<u></u>																		
事業効果 指標																					
の推移 成果																					
指標			L																		
計画の	D 達 成 状 況 [目標名]					年度	整備水準〔] /	整備	目標	年度	ξ () =	[]
	区 分	平成22年	度予算額			事業開始征	後の見直し	/状況								特:	記事	項			
予 算 額 (単位:千円) 0 平成22年度は、福井豪雨以降														原でのお花見							
	国 庫		0	位が高い状況 図った。	F橋付近の洲を巨石を利用し河床				末の安況			カヌー川下りの よるアユの稚魚		⊋按							
財源内訳	その他特定財源		0	⊠ <i>71</i> = 0									ート部OBによ		マルビ						
7/1m// 1E/	一般財源		0								おもしろ 写生大き	自転車貸し出	il.								
F Alle T 7	NET - 114 - 1115												子 王人:	云 1世							
[事業の評価] 「i	活動指標、成果指標に対する評価]																				-
	集い・交わり・にぎわう」地域環境	を再生. 創出	Hする上で効	h果的である。					拡	充		縮	減	□ 終期の見正	直し						
	See Selection (Colors of Colors of C		., 0= .,,	3243 6 03 0 0	,		評価に基	ŧ 🗀													
所属の									継	続		休	止		了						
[-	今後の事業展開に関する考え方、見	直し内容〕					づく今後	É													
方 針 足羽川利活用推進チームで引き続き、情報収集、施策の実施、検討を行う。							の対応	² \square	整理	統合		廃	止	こ その f	他						
	くの人に沈下橋を利用してもらえる。						/·· J //L		し直し	,額				千 円	9						